

石巻市中瀬公園

バラ園再生プロジェクト

日本サービス・流通労働組合連合まちづくり委員会

宮城県まちづくり実行委員会

さくら野東北労働組合石巻支部まちづくり委員会

私たちのまちづくりの考え方



私たちは流通・サービス産業で働く仲間組織化され労働組合の連合体です。私たちの産業は、生活者のコミュニティーの場であり、消費の場であり、レジャーの場でもある「まち」の中において、生活・文化密着度の高い産業として大きな役割と責任を担っています。私たちの産業の発展と社会・生活基盤の再構築とは密接な関係があることを認識し、地域社会との共存共栄を目指して「まちづくり」への取り組みに積極的に参加していくことは、私たちにとって大切な使命と考えています。

はじめの一步



私たち、宮城県まちづくり実行委員会は、藤崎労働組合・三越労働組合仙台支部・さくら野百貨店労働組合・さくら野東北労働組合石巻支部・東北西友ユニオンで構成されています。

私たちは、身近な一歩から「まちづくり」に参加しようと考えました。今回のプロジェクトは、昭和50年に当時の「丸光石巻店創業20周年記念事業」として中瀬公園に作成した「バラ園」が、現在荒れ果てた状況にあります。多くの方から再生したいという声がありました。旧丸光の退職者の方々や、まちづくり委員会のメンバーによる「苗木一本運動」を展開し、100本のバラの苗を植えるプロジェクトを「はじめの一歩」として計画しました。

バラ園再生のプロジェクト

バラ園は、昭和50年4月に「旧丸光石巻店の創業20周年記念事業」として、中瀬公園の中央部分に円形の遊歩道を配した「バラ園(約150本)」を寄贈しました。その後、バラ園の場所に現在の「旧石巻ハリスト正教会教会堂」が移設され、バラ園は現在の場所に移りました。いまは当時の面影がなく、寂しい状況となっています。



中瀬公園の美化と公園環境の整備・バラ園再生を願う多くの方々の声により「バラ園再生プロジェクト」を立ち上げました。JSDの仲間の支援もあり是非成し遂げたいと考えています。しかし、公園の管理は市の行政にあることから、今回の提案をいたします。

バラ園再生のプロジェクトを立ち上げました！

バラの花の移植スペースは、旧石巻はりすと正教会教会堂入り口（幅約3m）から長さ約25mのスペースに再生いたしたく考えております。尚、計画の許可がいただけた時点で明確な面積を再提出いたします。

25m



3m

